

「中国地方国際物流戦略チーム 第24回部会」の開催について
～「物流の連携強化・生産性向上・物流ネットワークの強靱化」
について意見交換を行います～

中国地方国際物流戦略チーム部会(部会長:津守 貴之 岡山大学大学院教授)において、労働力不足など近年の物流業界を取り巻く課題に対応するため、「産業競争力強化のための物流の連携強化、生産性向上及び物流ネットワークの強靱化」に関する政策提言(案)について意見交換を行います。

〇年々深刻化している物流業界における労働力不足や人材確保に関する課題、カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現など、物流現場においても新しい対応が求められています。今回の部会では、中国地方の国際物流に関わっている産学官が一同に集まり、『産業競争力強化のための物流の連携強化、生産性向上及び物流ネットワークの強靱化』について意見交換を行い、その結果を政策提言へと反映していきます。

1. 日 時 : 令和6年9月25日(水) 15:00～17:00
2. 会 場 : ホテル メルパルク広島6階 瑞雲 (<https://www.mielparque.jp/hiroshima/>)
3. 主な議事 : 中国地方国際物流戦略チームの取組について

4. 部会委員 : 産学官関係者46名(別紙-1参照)

5. 取材について

取材をご希望の場合は、9月24日(火)16時までに取材申込書にて申込みをお願いします。

【参考】中国地方国際物流戦略チームは、関係機関相互の密接な連携により、地域の実情に応じた国際物流のボトルネックの解消と、効率的な新しい物流システムの構築を目指すことを目的に、産学官の関係者で構成された組織です。平成18年8月に設置され、本会議、部会、利用者懇談会を行っています。(別紙-2参照)

<https://www.pa.cgr.mlit.go.jp/kokusai/index.html>

TEL:082 511-3928

TEL:082 228-3496

TEL:082 242-4511

TEL:082 511-3905

中国地方国際物流戦略チームの概要

設置目的

- ・中国・ASEAN等が生産拠点・販売拠点として急成長し、国内企業が調達・製造・販売拠点をアジアにシフト
- ・我が国の経済活動を支える国際物流と国内の陸・海・空の各輸送モードが有機的に結びついた迅速、低廉でシームレスな物流ネットワークの構築が必要
- ・関係機関相互の密接な連携により、地域の実情に応じた国際物流のボトルネックの解消と、効率的な新しい物流システムの構築を目指す

検討体制

本会議

- 中国地方国際物流戦略チームの取り組み方針の策定
- 取り組み方針に基づく、政策提言の方向性策定
- 政策提言の策定



活動方針を
政策提言に反映

現場の課題を
活動方針に反映

部会

※今回開催

- (各年度)政策提言案の策定

現場の意見を
政策提言に反映

- (各年度)政策提言のフォローアップ



- 利用者懇談会を踏まえた各港湾の意見集約

利用者懇談会

- 各港湾における取り組み状況・課題に関する意見交換

各港湾の意見

検討結果報告

- 非常災害時における物流のあり方に関する検討

第Ⅴ期（2017～）

産業競争力強化のための物流の連携強化、生産性向上及び物流ネットワークの強靱化

〔直面する課題〕

◆ 国際競争の激化

◆ アジア域内での経済の活性化

◆ 地球環境問題・エネルギー制約

◆ 生産性向上に向けた動き

◆ 貨物の小口・多頻度化と顧客ニーズの多様化

◆ 技術革新

◆ 人口減少・少子高齢化・労働力不足

◆ 1億総活躍社会の実現に向けた動き

◆ 災害リスクの高まり

産業活動の国際競争力強化に資する物流の実現

- 国際バルク戦略港湾、日本海側拠点港、国際拠点港湾等における機能の充実
- 国際物流機能の維持・強化
- 地球環境の持続可能性を確保するための物流ネットワークの構築

国内物流の効率化に向けた連携の強化

- 地域間等の連携による物流効率化
- 多様な関係者の連携による物流効率化

労働力不足に対する人材確保・育成・活用施策の促進

- 人材確保・育成施策促進
- 事業者間連携の促進
- 物流DX等の促進

大規模災害等に備えた強靱な物流ネットワークの構築

- 物流におけるリダンダンシーの確保(平時からの輸送方法の多様化)
- 災害時における支援物資の輸送ネットワークの強靱化
- 企業生産活動を支える輸送手段の多様化の促進と効率化の推進